

日本消化器病学会東海支部第143回例会

第 54 回 教 育 講 演 会

プログラム抄録集

会 長 中村利夫
 (藤枝市立総合病院)

日 時 2025年11月29日 (土) 午前 9 時より

会場： 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ
 〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号
 TEL (054) 203-5713

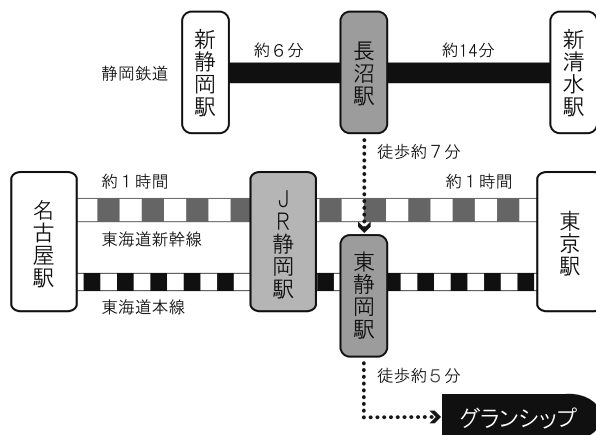
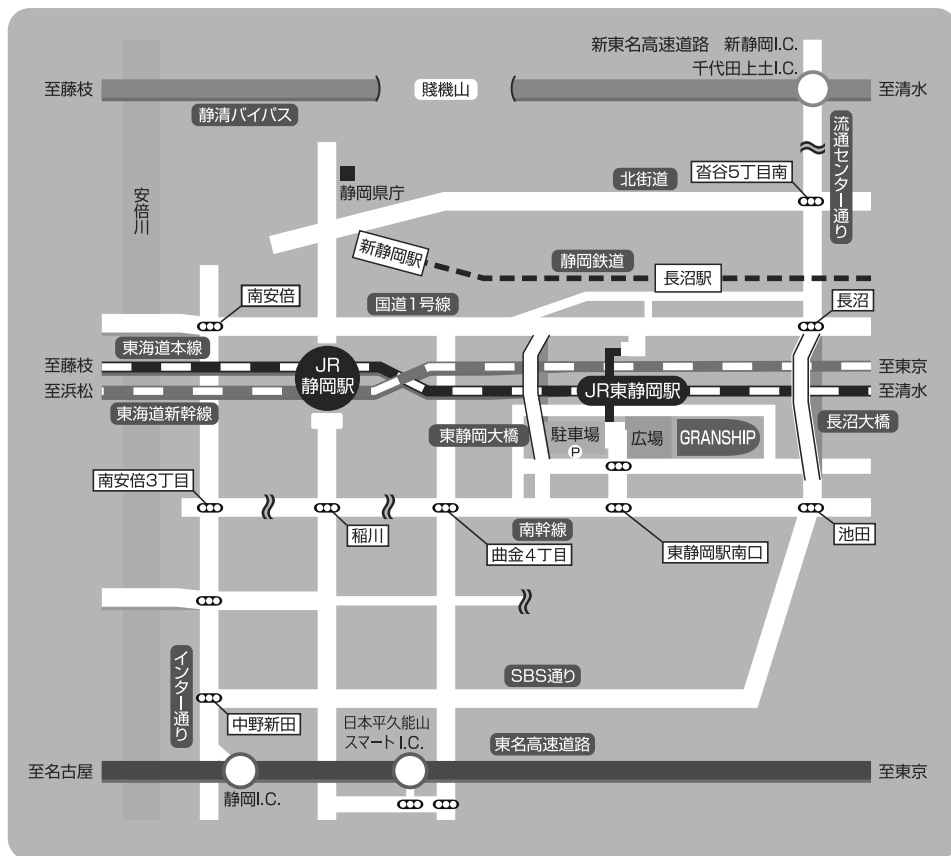
参加受付	10F	展望ロビー
P C 受付	10F	1003会議室
第 1 会場	10F	1001- 2 会議室
第 2 会場	10F	1001- 1 会議室
第 3 会場	9 F	910会議室
第 4 会場	9 F	904会議室
幹 事 会	9 F	908会議室

(附 第138回市民公開講座プログラム)

2025年11月30日 (日)

藤枝市民会館

交通のご案内



【JRでお越しの場合】

JR「東静岡」下車、南口から徒歩5分

東海道新幹線をご利用の場合は「静岡」にて乗り換え、「東静岡」まで1駅3分

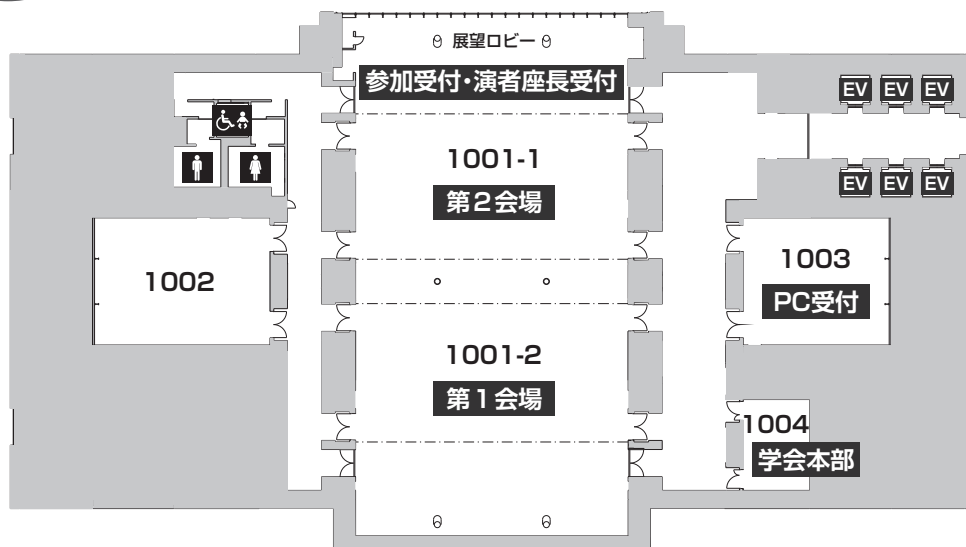
【静岡鉄道でお越しの場合】

静岡鉄道「長沼」下車、JR 東静岡駅コンコースを経由し徒歩12分

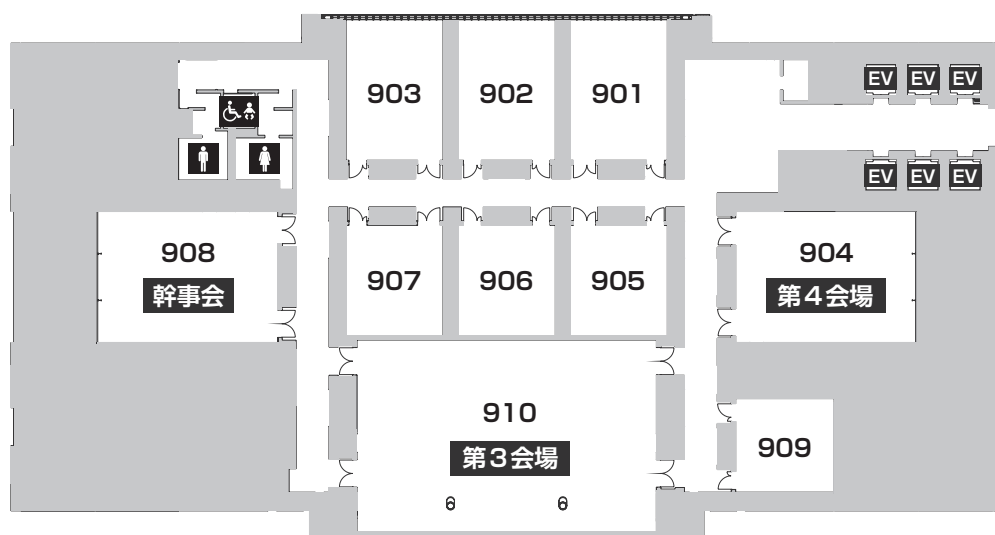
※催事の開催状況によっては駐車場が混雑する場合がありますので可能な限り公共交通機関をご利用ください

会場のご案内

10 階



9 階



プログラム&会場早見表

	第1会場 10F 1001-2	第2会場 10F 1001-1	第3会場 9F 910	第4会場 9F 904	幹事会 9F 908
09:00	閉会の辞				
09:30	09:00-10:00 教育講演1 【上部消化管】 講師：菊池寛利 司会：瀧口修司	09:30-11:00 シンポジウム①	09:30-10:12 胆道	09:30-10:19 肝臓1	
10:00	10:00-11:00 教育講演2 【下部消化管】 講師：大澤 恵 司会：竹内裕也	『消化管疾患に対する 診断と治療の最前線』 司会：松浦友春 澤田つな騎	10:12-10:47 膵臓1	10:19-11:01 肝臓2	10:30-11:30 幹事会
10:30			10:47-11:29 膵臓2	11:01-11:36 その他	
11:00					
11:30	11:10-12:10 専門医セミナー 「消化管疾患の多面的 診断」	11:10-12:10 東海支部 キャリア支援の会			
12:00					
12:30	12:20-13:10 ランチョンセミナー1 演者：杉本 健 座長：丸山保彦 共催：アグヴィ（合）	12:20-13:10 ランチョンセミナー2 演者：佐藤俊輔 座長：荒井 潤 共催：中外製薬㈱	12:20-13:10 ランチョンセミナー3 演者：小島健太郎 山村健史 座長：大宮直木 共催：ファイザー㈱		
13:00					
13:30	13:20-14:20 評議員会	13:20-14:10 アフタヌーンセミナー1 演者：尾関啓司 座長：山下真幸 共催： Bristol・マイヤーズスクイブ㈱	13:20-14:10 アフタヌーンセミナー2 演者：中村正直 座長：長坂光夫 共催：ヤンセンファーマ㈱		
14:00					
14:30	14:30-15:30 教育講演3 【肝臓】 講師：今井健二 司会：中川勇人	14:25-16:45 シンポジウム②	14:25-15:00 食道・胃	14:25-15:00 大腸1	
15:00		『肝胆膵疾患に対する 診断と治療の最前線』 司会：大塚新平 田中浩敬	15:00-15:35 胃・十二指腸	15:00-15:35 大腸2	
15:30	15:30-16:30 教育講演4 【胆膵】 講師：中岡和徳 司会：川嶋啓揮		15:35-16:17 小腸	15:35-16:17 大腸3	
16:00				16:17-16:52 大腸4	
16:30					
17:00	閉会の辞				
17:30					

お知らせ・お願い

■ご参加の皆様へ

- ・本会は会場での現地開催となります。配信はございません。
- ・参加受付は 8 : 45頃より開始予定です。
- ・クロークはございません。予めご了承ください。

■支部例会のご案内

参加費：会員 1,000円（不課税）

非会員 1,100円（課税・消費税10%込）

参加費と引換えにネームカード（参加証明書 兼 領収証）と抄録集をお渡しいたします。
専門医更新単位は 5 単位です。

■教育講演会のご案内

・参加費：会員 1,000円（不課税）

非会員 1,100円（課税・消費税10%込）

※教育講演会のための参加は不可、支部例会の参加登録が必須です。

半日参加、全日参加にかかわらず一律料金です。

・参加費と引換えにネームカード（兼 領収証）をお渡しいたします。

※受付時にお渡しするネームカードは参加証ではありません。

参加証は午前・午後に分けて会場にて配布いたします。

参加証の発行には、午前の部・午後の部それぞれの講演を聴講し、かつ講演毎に出題されるセルフトレーニング問題への回答が必要です。

・専門医更新単位は午前 9 単位、午後 9 単位です。

■専門医セミナーのご案内

参加費：無料 ※支部例会の参加登録が必須

参加をされる場合は、支部例会の参加登録をしたうえで直接講演会場へお越しください。

参加証は専門医セミナー開催時間帯に会場にて配布いたします。

■評議員会のご案内

日時：令和 7 年 11 月 29 日（土）13 : 20～14 : 20

会場：10階 1001-1会議室（第 1 会場）

※昼食のご用意はございません。ランチョンセミナー等でお取りください。

■演者・座長へのご案内

持ち時間：シンポジウム①	口演10分	質疑応答 3 分	総合討論なし
シンポジウム②	口演10分	質疑応答 2 分	総合討論なし
一般演題	口演 5 分	質疑応答 2 分	

《シンポジウム司会・一般演題座長の先生方へ》

ご担当セッションの開始20分前までに「演者座長受付（10階 展望ロビー）」へお立ち寄りください。

《シンポジウム演者・一般演題演者の先生方へ》

- ・ご発表セッションの開始30分前までに「演者座長受付（10階 展望ロビー）」にてご到着をお知らせいただき、「PC 受付（1003会議室）」にてデータ受付をお願いいたします。
- ・スライド枚数に制限はありませんが発表時間を厳守してください。
- ・発表方法については次頁の「発表要領」をご確認ください。

■単位登録についてのご案内

専門医更新単位は学会ホームページよりご登録いただく方式となります。

学会 Web サイトの「パーソナルページ」→「学術集会参加登録」より、支部例会・教育講演会・専門医セミナーの各参加証に記載されている番号（15桁）にて各自登録をお願いいたします。
（支部例会：5単位、教育講演会：午前9単位・午後9単位、専門医セミナー：3単位）

発表要領

■ご発表について

- ・現地会場でのコンピュータープレゼンテーションといたします。
演台に備え付けのマウス等を使用し、発表者ご自身にて進めてください。
オンライン発表には対応していません。
- ・発表データの受付は、原則として USB フラッシュメモリといたします。
動画がある場合は、バックアップとして動画ファイルの入った PC をご持参ください。

■発表用データ作成上の留意点

《データ持ち込みによるご発表》

1. 事務局にて用意する PC は Windows、プレゼンテーションソフトは PowerPoint です。
2. メディアの持ち込みは Windows 版 PowerPoint で作成されたデータのみといたします。
(フォントは PowerPoint に標準搭載されているものをご使用ください。)
3. Mac で作成したデータは Windows 上で位置のずれや文字化け等の不具合が生じる場合が多いため、本体持ち込みを推奨いたします。
データ持ち込みの場合は、各自 Windows 上での作動確認と、Windows 用にデータ変換を行った上でのご用意をお願いいたします。
4. 静止画・動画・グラフ等のデータをリンクさせている場合は必ず元のデータも一緒に保存し、作成に使用した PC 以外の Windows PC にて事前に動作確認をお願いいたします。
5. 液晶プロジェクターの出力解像度はフル HD (1920×1080、16:9) に対応しております。
6. 音声出力は使用できません。
7. 発表者ツールはご使用になれません。

《PC 持ち込みによるご発表》

1. 必ず付属の AC アダプターをご持参ください。
2. 液晶プロジェクターとの接続は、事務局では HDMI ケーブルをご用意いたします。
事前に持ち込むデバイスをご確認の上、変換アダプターが必要な場合は必ずご持参ください。
3. 発表中にスクリーンセーバーや省電力機能で電源が切れないよう事前に設定をご確認ください。
4. 音声出力は使用できません。
5. 発表者ツールはご使用になれません。

《その他留意事項》

1. データを保存する前に必ずウイルスチェックを行ってください。
2. 発表セッションの開始30分前までにデータ受付を済ませてください。
(可能な限り早めに受付にお越しください。)
3. 申告すべき COI 状態の有無にかかわらず発表スライドの最初（またはタイトルスライドの次）に COI 状態の開示をお願いいたします。
詳細は、日本消化器病学会 Web サイトにてご確認ください。

シンポジウム・共催セミナーのご案内

シンポジウム 1 「消化管疾患に対する診断と治療の最前線」

会 場：第 2 会場

時 間：9：30～11：00

司 会：浜松医科大学医学部附属病院 検査部

名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部

松浦 友春

澤田つな騎

シンポジウム 2 「肝胆膵疾患に対する診断と治療の最前線」

会 場：第 2 会場

時 間：14：25～16：45

司 会：静岡県立静岡がんセンター 肝胆膵外科

藤田医科大学 消化器内科学

大塚 新平

田中 浩敬

ランチョンセミナー 1

会 場：第 1 会場

時 間：12：20～13：10

座 長：藤枝市立総合病院 消化器内科

演 者：浜松医科大学 内科学第一講座

「UC 治療薬最適解を導くための新座標軸」

共 催：アッヴィ合同会社

丸山 保彦

杉本 健

ランチョンセミナー 2

会 場：第 2 会場

時 間：12：20～13：10

座 長：愛知医科大学 肝胆膵内科

演 者：順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科

「非ウイルス性肝がん時代の新戦略：

早期発見から複合免疫療法による治療の最前線」

共 催：中外製薬株式会社

荒井 潤

佐藤 俊輔

ランチョンセミナー 3

会 場：第3会場

時 間：12：20～13：10

座 長：藤田医科大学 先端光学診療学講座

大宮 直木

演 者：岐阜大学医学部附属病院 消化器内科

小島健太郎

「潰瘍性大腸炎における JAK 阻害剤の使いどころ
～トファシチニブを中心に～」

演 者：名古屋大学医学部附属病院 消化器内科

山村 健史

「潰瘍性大腸炎における S1P 受容体調節薬の期待と役割
～ベルスピティを中心に～」

共 催：ファイザー株式会社

アフタヌーンセミナー 1

会 場：第2会場

時 間：13：20～14：10

座 長：松田病院 IBD センター

山下 真幸

演 者：名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学

尾関 啓司

「潰瘍性大腸炎治療におけるゼポジアのポジション」

共 催：ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社

アフタヌーンセミナー 2

会 場：第3会場

時 間：13：20～14：10

座 長：藤田医科大学医学部 消化器内科学講座、炎症性腸疾患治療研究センター

長坂 光夫

演 者：愛知医科大学病院 消化管内科

中村 正直

「潰瘍性大腸炎治療の新たな選択肢 IL-23p19阻害薬トレムフィアへの期待」

共 催：ヤンセンファーマ株式会社

東海支部キャリア支援の会のご案内

会 場：第2会場

時 間：11：10～12：10

総合司会：浜松医科大学 内科学第一講座

山出美穂子

セッション1：『消化器病学会東海支部 キャリア支援に関するアンケートから見えてくるもの』

演 者：三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科 黒田真里奈

セッション2：『医学生のキャリア意識と将来展望』

演 者：浜松医科大学医学部附属病院 光学医療診療部 山田 貴教

セッション3：ディスカッションパート

司 会：浜松医科大学医学部附属病院 光学医療診療部 山田 貴教

磐田市立総合病院 消化器外科 深澤 貴子

討論者：浜松医科大学 医学部医学科（5年生） 月森 康夫

浜松医科大学 外科学第二講座 日高のぞみ

三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科 黒田真里奈

浜松医科大学 医学教育推進センター 山下 真帆

菊川市立総合病院 内科（消化器） 金子 雅直

藤枝市立総合病院 中村 利夫

第30回専門医セミナーのご案内

会 場：第1会場

時 間：11：10～12：10

テ ー マ：「消化管疾患の多面的診断」

司会：藤枝市立総合病院 消化器内科

丸山 保彦

症例提示：藤枝市立総合病院 消化器内科

吉井 重人

浜松医科大学医学部附属病院 検査部、遺伝子診療部

岩泉 守哉

病理解説：藤枝市立総合病院 病理診断科

伊藤以知郎

討 論 者：静岡県立総合病院 消化器内科

増井 雄一

聖隷浜松病院 消化器内科

海野 修平

名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学

田中 守

岐阜県総合医療センター 消化器内科

山下 晃司

第54回教育講演会のご案内

会 場：第1会場

時 間：9：00～16：30

教育講演1「GIST 診療の up to date」

司会：名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学

瀧口 修司

講師：浜松医科大学医学部 外科学第二講座

菊池 寛利

教育講演2「消化管内視鏡 AI 診断支援の現状と展望」

司会：浜松医科大学医学部 外科学第二講座

竹内 裕也

講師：浜松医科大学 地域連携先端医療学講座

大澤 恵

教育講演3「肝疾患に対する最新の薬物療法」

司会：三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学

中川 勇人

講師：岐阜大学医学部附属病院 肝疾患診療支援センター

今井 健二

教育講演4「胆膵領域癌における包括的がんゲノムプロファイリング (CGP) 検査 の現状と課題」

司会：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

川嶋 啓揮

講師：藤田医科大学医学部 消化器内科学

中岡 和徳

第138回市民公開講座のご案内

日 時：2025年11月30日（日） 13：30～16：00

会 場：藤枝市民会館

司 会：藤枝市立総合病院

中村 利夫

知って得するおなかの病気

「内視鏡で治療するおなかの病気」

講師：藤枝市立総合病院 消化器内科

丸山 保彦

「おなかのがんと遺伝子の話」

講師：藤枝市立総合病院 消化器内科

吉井 重人

「増え続けるすい臓がんはどう立ち向かうか」

講師：藤枝市立総合病院 消化器内科

景岡 正信

「おなかの外科治療」

講師：藤枝市立総合病院 外科

神谷 欣志

シンポジウム プログラム・抄録

お断わり：原則的に講演者が入力したデータをそのまま掲載しておりますので、一部に施設名・演者名・用語等の表記不統一がございます。あらかじめご了承ください。

シンポジウム 1 「消化管疾患に対する診断と治療の最前線」

第 2 会場

9:30～11:00

司 会：浜松医科大学医学部附属病院 検査部

松浦 友春

名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部

澤田つな騎

S1-01 当院における MSI-High 胃癌の検討

磐田市立総合病院

○池田 慎也、瀧浪 将貴、鈴木 大二郎、西澤 航平、平野 雄一、加藤 敦士、
大津 卓也、金子 淳一、高橋 百合美、田村 智

S1-02 潰瘍性大腸炎患者に対する便中バイオマーカーの有用性の検討

¹浜松医科大学 光学医療診療部、²浜松医科大学 第一内科、³浜松医科大学 検査部、

⁴浜松医科大学 地域連携先端医学講座

○丹羽 智之¹、石田 夏樹²、武部 友寛²、高橋 賢一²、浅井 雄介²、山田 貴教¹、
濱屋 寧²、岩泉 守哉³、大澤 恵^{1,4}、杉本 健²

S1-03 活動期潰瘍性大腸炎に対する外来経口ステロイド療法の有効性と安全性の検討

岐阜大学医学部附属病院 第一内科

○小島 健太郎、大谷 毅一、増田 直也、谷口 裕紀、手塚 由佳里、大西 祥代、
高田 淳、久保田 全哉、井深 貴士、清水 雅仁

S1-04 当院における経口内視鏡的筋層切開術の成績

¹名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部、

²名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

○田中 仁¹、古川 和宏²、廣瀬 崇¹、柴田 寛幸²、倉田 祥行²、福沢 一馬²、
押谷 由衣²、山村 健史²、中村 正直¹、川嶋 啓揮²

S1-05 当院におけるヘリコバクター・ピロリ未感染胃癌の臨床病理学的特徴

藤田医科大学 消化器内科

○小林 真理子、堀口 徳之、山田 日向、丸川 高弘、船坂 好平、長坂 光夫、
大野 栄三郎、葛谷 貞二、宮原 良二、廣岡 芳樹

S1-06 食道病変に対する Hybrid Argon plasma coagulation の治療成績

三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科

○大前 啓太、服部 愛司、藤原 野須子、梅田 悠平、岩下 ちひろ、池之山 洋平、
中村 美咲、濱田 康彦、堀木 紀行、中川 勇人

シンポジウム 2 「肝胆膵疾患に対する診断と治療の最前線」

第 2 会場

14:25～16:45

司 会：静岡県立静岡がんセンター 肝胆膵外科 大塚 新平
藤田医科大学 消化器内科学 田中 浩敬

S2-01 悪性遠位胆管狭窄に用いる SEMS におけるステント開存期間に関連する SEMS 機能の検討

¹松波総合病院 消化器内科、²岐阜市民病院 消化器内科、

³岐阜県総合医療センター 消化器内科、⁴岐阜大学 第一内科

○奥野 充¹、向井 強¹、岩田 圭介²、片岡 史弥¹、吉田 健作³、上村 真也⁴、

荒木 寛司¹、富田 栄一¹、森脇 久隆¹、清水 雅仁⁴

S2-02 高中性脂肪血症を合併した代謝機能障害関連脂肪性肝疾患に対するペマフィブラートの肝障害および肝線維化改善効果に関する検討

浜松医科大学 内科学第二講座（肝臓内科）

○則武 秀尚、千田 剛士、川田 一仁

S2-03 悪性遠位胆管閉塞に対する新型 tapered-and-flared FCSEMS の使用成績 ～多施設共同後ろ向き研究～

¹伊勢赤十字病院 消化器内科、²市立四日市病院 消化器内科、

³岐阜市民病院 消化器内科、⁴札幌医科大学 医学部内科学講座消化器内科学分野、

⁵静岡県立総合病院 肝胆膵内科

○村林 桃士¹、小林 真²、岩田 圭介³、岩佐 悠平³、川上 裕次郎⁴、川口 真矢⁵

S2-04 実臨床における膵癌における遺伝子パネル検査に向けた EUS-TA 検体適正採取率の評価

¹岐阜県総合医療センター、²岐阜大学医学部附属病院

○黒田 英孝¹、吉田 健作¹、市川 広直¹、清水 省吾¹、上村 真也²、丸田 明範²、

清水 雅仁²

S2-05 切除不能膵癌に対する陽子線治療の現状

¹名古屋市立大学医学部附属病院 肝膵臓内科、

²名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 消化器内科、

³岐阜県立多治見病院 消化器内科、⁴春日井市民病院 消化器内科、

⁵豊川市民病院 消化器内科、⁶中京病院 消化器内科、

⁷名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院 消化器内科、

⁸名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 消化器内科

○浦壁 憲司¹、吉田 道弘¹、近藤 啓²、佐々木 謙³、高田 博樹⁴、夏目 まこと⁵、

佐橋 秀典⁶、内藤 格⁷、林 香月⁸、片岡 洋望¹

S2-06 肝疾患に伴う被嚢性腹膜硬化症の検討

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

○佐原 和規、今井 則博、水野 史崇、松田 宜賢、横山 晋也、山本 健太、伊藤 隆徳、
石津 洋二、本多 隆、川嶋 啓揮

S2-07 UpfrontPRRT の有効性と安全性の検討

藤田医科大学病院 消化器内科

○河村 岳史、田中 浩敬、中岡 和徳、中野 卓二、葛谷 貞二、大野 栄三郎、
廣岡 芳樹

S2-08 当院における神経内分泌腫瘍に対する PRRT の初期経験

岐阜県立多治見病院 消化器内科

○佐々木 謙、濱田 祐輔、丹羽 佑介、山田 直晃、岡山 幸平、蓑輪 彬久、
羽根田 賢一、加地 謙太、水島 隆史、奥村 文浩

S2-09 切除不能悪性遠位胆道閉塞に対する初回ドレナージとしての ERCP と EUS-HGAS の比較検討：傾向スコアマッチングによる解析

静岡県立静岡がんセンター 消化器内科（胆瘧）

○土井 拓矢、石渡 裕俊、坂本 拡基、大場 彬博、山村 昌大

S2-10 振り返り画像を用いた胆嚢癌前病変の同定とその臨床的意義

¹磐田市立総合病院 消化器内科、²磐田市立総合病院 肝臓内科

○金子 淳一¹、大津 卓也¹、瀧浪 将貴¹、高橋 百合美²、田村 智¹

S2-11 高齢胆道癌患者における CARG スコアの有用性と薬物療法適応の検討

¹三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科、²名張市立病院

○青田 紗季¹、山田 玲子¹、中村 佳史²、吉兼 佑介¹、浦田 美菜子¹、島田 康彬¹、
野瀬 賢治¹、田中 隆光¹、三輪田 哲郎¹、中川 勇人¹

一般演題 プログラム

お断わり：原則的に講演者が入力したデータをそのまま掲載しておりますので、一部に施設名・演者名・用語等の表記不統一がございます。あらかじめご了承ください。

一 般 演 題

胆道

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学 高田 善久

1 慢性胆嚢炎の手術検討期間で胆嚢十二指腸瘻による胆石性イレウスを起こした一例
若手

(専攻医) ¹浜松医科大学 内科学第一講座、²浜松医科大学 地域連携先端医療学講座、
³浜松医科大学 外科学第二講座、⁴浜松医科大学 検査部、

⁵浜松医科大学 光学医療診療部

○酒井 学真¹、乾 航²、清水 雄嗣³、武田 真³、杉浦 喜一¹、石田 夏樹¹、
松浦 友春⁴、山出 美穂子¹、山田 貴教⁵、濱屋 寧¹、岩泉 守哉⁴、
大澤 恵⁵、杉本 健¹

2 胆嚢仮性動脈瘤を伴う急性胆嚢炎の1例

若手 西濃厚生病院 消化器内科

(専攻医) ○長谷部 那江、長井 宏樹、足立 政治、鳥澤 宗一郎、伊藤 有紀、中村 博式、
島崎 信、西脇 伸二、西尾 公利

3 DIC合併の重症総胆管結石性胆管炎に対するリコンビナントトロンボモジュリン
の有用性

若手 ¹岐阜大学医学部附属病院 第一内科、²中濃厚生病院 消化器内科、

(専攻医) ³岐阜県総合医療センター 消化器内科、⁴岐阜市民病院 消化器内科

○山内 和貴¹、三田 直樹²、歌方 有貴²、戸田 勝之²、丸田 明範¹、
吉田 健作³、岩下 拓司¹、大橋 洋祐¹、岩田 翔太¹、上村 真也¹、
手塚 隆一⁴、岩佐 悠平⁴、岩田 圭介⁴、清水 雅仁¹

4 無症候性胆管拡張の長期経過後、胆管炎を契機に診断された胆管内乳頭状腫瘍の1例

若手 静岡市立静岡病院 消化器内科

(専攻医) ○吉田 裕太、小柳津 竜樹、濱村 啓介、黒石 健吾、鈴木 博貴、
長谷川 力也、木村 領佑、早川 諒祐、菊池 恵介、川口 大貴、
横山 翔平、関谷 幸佑、寺井 雄一朗、大澤 佑輔

5 術後に診断された胆嚢原発 Mixed neuroendocrine-non-neuroendocrine neoplasms
(MiNEN) の一例

若手 ¹浜松医療センター 消化器内科、²浜松医療センター 消化器外科

(研修医) ○須田 滉生¹、綿引 萌花¹、井田 進也²、大菊 正人²、落合 秀人²、竹内 悠¹、
佐藤 大輝¹、樋口 友洋¹、大庭 行正¹、谷 伸也¹、鈴木 安曇¹、栗山 茂¹、
影山 富士人¹、金岡 繁¹

6 MSSA を起炎菌とする急性胆嚢炎の一例

若手

社会医療法人宏潤会 大同病院 消化器内科

(専攻医)

○長沼 龍青、西川 貴広、浅野 太希、吉田 和弘、齋藤 和輝、堀 諒、
柴田 萌、胡 磊明、黒部 拓也、早川 真也、八鹿 潤、名倉 明日香、
野々垣 浩二

7 急性脾炎発症後に顕在化した脾頭部癌の一例

若手 ¹聖隷浜松病院 消化器内科、²聖隷浜松病院 肝胆脾外科

(専攻医) ○森 孝平¹、小林 陽介¹、荒井 祐人¹、高橋 嘉那太¹、杉谷 魁¹、高柳 利啓¹、
豊田 健介¹、金谷 和哉¹、井田 郁美¹、遠藤 茜¹、甲田 恵¹、志田 麻子¹、
山田 洋介¹、木次 健介¹、海野 修平¹、木全 政晴¹、芳澤 社¹、室久 剛¹、
細田 佳佐¹、山本 博崇²

8 グルカゴン陽性脾神経内分泌腫瘍の1例

若手 ¹磐田市立総合病院 消化器内科、²磐田市立総合病院 消化器外科、

(研修医) ³磐田市立総合病院 肝臓内科

○平塚 梨那¹、金子 淳一¹、神藤 修²、大津 卓也¹、瀧浪 将貴¹、
高橋 百合美³、笹田 雄三³、田村 智¹

9 遷延する閉塞性黄疸に対して血漿交換療法を施行し、術前化学療法が可能となった
切除可能境界脾頭部癌の一例

若手 静岡県立総合病院

(研修医) ○朝比奈 えり、上原 慶大、佐藤 辰宣、坂口 航輝、本多 一仁、前田 智美、
高橋 春奈、引地 智基、尾崎 友香、馬場 皓大、武田 昌大、平田 太陽、
増井 雄一、松田 昌範、川合 麻美、遠藤 伸也、黒上 貴史、白根 尚文、
川口 真矢、大野 和也

10 非典型的な画像所見を呈した脾腫瘍の一例

藤枝市立総合病院 消化器内科

○草間 大輔、杉本 祥拓、丸山 巧、山田 久修、山田 健太、星野 弘典、
寺井 智宏、大畠 昭彦、景岡 正信、吉井 重人、丸山 保彦

11 EUS-guided tissue acquisition 後の needle tract seeding により胃壁転移を来した脾
体部癌の1例

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

○竹内 一訓、石川 卓哉、山雄 健太郎、水谷 泰之、飯田 忠、高田 善久、
青井 広典、木下 拓也、佐々木 雅隆、安田 司、加納 佑一、堤 克彦、
越山 彩香、小木曾 拓也、川嶋 啓揮

12 膵炎を併発した膵 myeloid sarcoma に対し、EUS-FNA で診断し得た 1 例

若手 ¹岐阜市民病院 消化器内科、²岐阜市民病院 血液内科、

(専攻医) ³岐阜市民病院 病理診断部

○永井 綺¹、岩佐 悠平¹、岩田 圭介¹、近藤 晃矢¹、沼口 宜史¹、河邊 昌平¹、
犬飼 将旭¹、手塚 隆一¹、河内 隆宏¹、小木曾 富生¹、林 秀樹¹、
西垣 洋一¹、北川 順一²、笠原 千嗣²、渡部 直樹³、杉山 昭彦¹

13 Sister Mary Joseph's nodule が膵尾部癌診断の契機となった一例

若手 JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 消化器内科

(専攻医) ○五十嵐 達哉、都築 智之、高士 ひとみ、森田 清、竹内 淳史、内田 元太、
古根 聡、植月 幸太、細野 幸太、石川 大貴、木村 侑樹、牧野 良祐、
本郷 香織

14 膵外に突出する腫瘤形成および腹水貯留を呈した 1 型自己免疫性膵炎の 1 例

若手 ¹磐田市立総合病院 消化器内科、²磐田市立総合病院 肝臓内科

(研修医) ○木寺 祐介¹、金子 淳一¹、鈴木 大二郎¹、西澤 航平¹、平野 雄一¹、
池田 慎也¹、加藤 敦士¹、大津 卓也¹、瀧浪 将貴¹、高橋 百合美²、
笹田 雄三²、田村 智¹

15 IPMN 経過観察中に出現した限局的 AIP の 1 例

藤枝市立総合病院 消化器内科

○大畠 昭彦、吉井 重人、景岡 正信、寺井 智宏、星野 弘典、山田 健太、
草間 大輔、山田 久修、丸山 巧、杉本 祥拓、丸山 保彦

16 孤立性線維性腫瘍 (SFT) の膵転移の一例

若手 ¹静岡赤十字病院 消化器内科、²静岡赤十字病院 病理部診断科、

(研修医) ³静岡赤十字病院 呼吸器外科

○宮本 大輝¹、山田 裕¹、佐藤 佑樹¹、伊藤 誠人¹、石黒 友也¹、杉山 智洋¹、
岡部 麻子²、稲葉 浩久³

17 非拡張型膵・胆管合流異常症に膵石性膵炎が起り内視鏡治療を行った一例

若手 静岡赤十字病院

(専攻医) ○佐藤 佑樹、山田 裕、伊藤 誠人、石黒 友也、杉山 智洋

- 18 ニボルマブ・イピリムマブ併用療法が有効と考えられる食道扁平上皮癌・小脳転移の一例

若手 桑名市総合医療センター 消化器内科

(専攻医) ○魚見 有利子、大矢 由美、中地 悌喜、村田 亮介、山本 あゆみ、久田 拓央、
浦吉 俊輔、中川 直樹、石田 聡

- 19 進行胃神経内分泌癌に対してエトポシド+シスプラチン療法後 Conversion surgery を実施した一例

若手 JA 愛知厚生連 豊田厚生病院

(専攻医) ○本郷 香織、古根 聡、内田 元太、都築 智之、森田 清、高士 ひとみ、
竹内 淳史、植月 康太、細野 幸太、木村 侑樹、石川 大貴、牧野 良祐

- 20 十二指腸 Gangliocytic paraganglioma に対しロボット支援下臍頭十二指腸切除術を施行した一例

名古屋大学医学部附属病院 消化器・腫瘍外科

○櫻井 俊輔、高見 秀樹、中川 暢彦、栗本 景介、田中 晴祥、川勝 章司、
山田 美保子、渡辺 伸元、砂川 真輝、尾上 俊介、林 真路、山口 淳平、
水野 隆史、横山 幸浩、神田 光郎、江畑 智希

- 21 パラガングリオーマとの鑑別が困難であった胃 GIST の一例

藤枝市立総合病院 消化器内科

○山田 健太、大畠 昭彦、杉本 祥拓、丸山 巧、山田 久修、草間 大輔、
星野 弘典、寺井 智宏、景岡 正信、吉井 重人、丸山 保彦

- 22 巨大腹壁癭痕ヘルニアを合併した高度肥満症に対して腹腔鏡下スリーブ状胃切除術を施行し、減量後二期的に腹壁癭痕ヘルニア修復術を施行した一例

若手 岐阜大学大学院医学系研究科 消化器外科

(専攻医) ○大熊 祐輔、安福 至、藤林 勢世、遠藤 真英、深田 真宏、佐藤 悠太、
田島 ジェシー雄、田中 善宏、松橋 延壽

23 ESD による完全生検で診断されたリンパ球浸潤胃癌の 1 例

若手 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院

(専攻医) ○服部 陽介、二村 侑歩、川部 直人、土居崎 正雄、鷺見 肇、藤吉 俊尚、
吉岡 直輝、川瀬 祐、原 啓文、市川 毅留、野村 真希、鈴木 大也、
高木 大貴、石川 達人、佐藤 萌、山口 丈夫

24 Endoscopic mucosal resection with an Over-the-scope Clip (EMR-O) を施行した
十二指腸神経内分泌腫瘍の一例

¹岐阜県総合医療センター 消化器内科、

²滋賀医科大学医学部病理学講座 (附属病院病理診断科)

○曾我 淳史¹、山崎 健路¹、九嶋 亮治²、山下 晃司¹、小澤 範高¹、
岩田 啓佑¹、木村 明博¹、黒田 英孝¹、日野 孝彬¹、村瀬 博幸¹、林 冨加¹、
市川 広直¹、入谷 壮一¹、吉田 健作¹、清水 省吾¹

25 生検部からの出血により黒色便を生じた胃限局性アミロイドーシスの 1 例

若手 藤枝市立総合病院 消化器内科

(専攻医) ○杉本 祥拓、丸山 保彦、吉井 重人、景岡 正信、大島 昭彦、寺井 智宏、
星野 弘典、山田 健太、草間 大輔、山田 久修、丸山 巧

26 反復性出血に対して内視鏡的止血を行った胃原発びまん性大細胞型 B 細胞リンパ
腫の一例

若手 ¹浜松医科大学 光学医療診療部、²浜松医科大学 第一内科、

(専攻医) ³浜松医科大学 検査部

○高橋 春佳¹、杉浦 喜一²、石田 夏樹²、松浦 友春³、山出 美穂子²、
岩泉 守哉³、濱屋 寧²、山田 貴教¹、大澤 恵¹、杉本 健²

27 多発する褪色調小陥凹性病変を呈した浸潤性小葉癌による胃転移の 1 例

若手 島田市立総合医療センター 消化器内科

(研修医) ○安本 大至、石橋 浩平、大瀧 光、小林 優介、北川 美織、長木 紗矢果、
井口 太郎、榛葉 俊太郎、渡邊 晋也、松下 雅広

小腸

岐阜県総合医療センター 消化器内科 小澤 範高

28 大腸全摘術後に潰瘍性大腸炎類似十二指腸・小腸炎を発症した潰瘍性大腸炎の一例

若手 独立行政法人地域医療機能推進機構 四日市羽津医療センター IBD センター

(専攻医) ○宮尾 遼、下山 貴寛、青田 紗季、森田 翔一、阪口 亮平、山本 隆行

29 黒色便を主訴に受診された、造影 CT で明らかになった小腸腫瘍の一例

若手 松阪市民病院

(研修医) ○大久保 嵐人、西脇 亮、蓮見 伊織、吉元 琢真、藤部 幸大

30 術前診断に難渋し、術中に腹膜播種の診断に至った原発性小腸癌の1例

若手 ¹浜松医科大学 外科学第二講座、²浜松医科大学 周術期等生活機能支援学講座、

(専攻医) ³浜松医科大学 第一内科

○朝倉 崇裕¹、阪田 麻裕¹、杉原 守¹、岩瀬 友哉¹、高木 徹¹、立田 協太¹、
杉山 洸裕¹、赤井 俊也¹、石田 夏輝³、森田 剛文¹、菊池 寛利¹、
平松 良浩²、杉本 健³、竹内 裕也¹

31 多発門脈血栓症と腹腔内膿瘍を伴う回腸末端憩室炎に対して保存的加療で改善した一例

若手 静岡県立総合病院 消化器内科

(専攻医) ○中村 尚史、馬場 皓大、川口 真矢、前田 智美、本多 一仁、坂口 航輝、
引地 智基、高橋 春奈、尾崎 友香、上原 慶大、武田 昌大、平田 太陽、
佐藤 辰宣、増井 雄一、松田 昌範、川合 麻実、遠藤 伸也、白根 尚文、
黒上 貴史、大野 和也

32 糞線虫症と侵襲性アスペルギルス症を合併し、呼吸不全で死亡したアルコール性肝硬変の一例

若手 聖隷浜松病院 消化器内科

(研修医) ○太田 信乃介、山田 洋介、木次 健介、荒井 祐人、高橋 嘉那太、杉谷 魁、
高柳 利啓、森 孝平、豊田 健介、金谷 和哉、遠藤 茜、甲田 恵、
井田 郁美、志田 麻子、海野 修平、小林 陽介、木全 政晴、芳澤 社、
室久 剛、細田 佳佐

33 オルメサルタンによる慢性下痢症と診断した一例

富士宮市立病院 消化器内科

○志村 恵理、小杉 知功、及川 亮、兼子 直也、森 雅史

肝臓 1

岐阜大学大学院医学系研究科 消化器内科学 宇野女 慎二

34 プレコア変異を有する B 型肝炎ウイルスによる急性肝不全昏睡型の一例

若手

¹愛知医科大学 卒後臨床研修センター、²愛知医科大学 肝胆膵内科、

(研修医)

³愛知医科大学医学部 感染・免疫学講座

○嶋崎 涼¹、荒井 潤²、奥村 彰規³、木本 慧²、二神 竣²、矢野 雅人²、

北田 智也²、北野 礼奈²、坂本 和賢²、井上 匡央²、伊藤 清顕²

35 アミオダロンによる肝障害後に肝硬変および胃静脈瘤破裂に至った 1 例

¹浜松医療センター 肝臓内科、²浜松医療センター 消化器内科

○大庭 行正¹、綿引 萌花²、竹内 悠²、佐藤 大輝²、樋口 友洋²、谷 伸也²、

鈴木 安曇²、栗山 茂²、影山 富士人¹、金岡 繁²

36 上行結腸癌、同時性肝転移との鑑別が困難であった肝硬化性血管腫の一例

若手

三重大学医学部 肝胆膵・移植外科学

(専攻医)

○浜地 真美子、種村 彰洋、瀬木 祐樹、小松原 春菜、伊藤 貴洋、早崎 碧泉、

藤井 武宏、飯澤 祐介、村田 泰洋、栗山 直久、岸和田 昌之、水野 修吾

37 悪性腫瘍との鑑別に苦慮し、肝左葉切除から肝硬化性血管腫の診断に至った一例

若手

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

(専攻医)

○森島 陽、野村 朗弘、橋本 真耶佳、服部 智子、中井 俊介、今津 充季、

黒柳 恵太、北川 美香、近藤 啓、森 義徳、木村 吉秀、土田 研司

38 肝外発育型肝血管腫の 1 切除例

藤枝市立総合病院 消化器内科

○山田 久修、大島 昭彦、丸山 保彦、吉井 重人、景岡 正信、寺井 智宏、

星野 弘典、山田 健太、草間 大輔、丸山 巧、杉本 祥裕

39 リファキシミン投与中の B 型肝炎硬変患者に合併した *Clostridioides difficile* 腸炎の一例

浜松医科大学医学部附属病院 肝臓内科

若手

○鈴木 貴皓、山下 真帆、井上 尊史、米倉 孝、井田 雄也、玉腰 裕規、

(専攻医)

松本 萌、花岡 智彦、梅村 昌宏、太田 和義、千田 剛士、則武 秀尚、

川田 一仁

40 *Clostridium perfringens* によるガス産生性肝膿瘍の一救命例

若手

浜松医科大学医学部 第二内科 肝臓内科

(専攻医)

○渡邊 文敬、井田 雄也、太田 和義、鈴木 貴皓、井上 尊史、玉腰 裕規、

米倉 孝、松本 萌、梅村 昌宏、花岡 智彦、山下 真帆、千田 剛士、

則武 秀尚、川田 一仁

肝臓2

島田市立総合医療センター 消化器内科 渡邊 晋也

41 Durvalumab+Tremelimumab 療法が著効した切除不能肝細胞癌の2例

若手 高山赤十字病院

(専攻医) ○久保 大樹、田端 みずほ、小野 由季、川出 真史、小出 香里、前田 俊英、
今井 奨、浮田 雅人、松下 知路、白子 順子

42 アテゾリズマブ+ベバシズマブによるダウンスレージング後にRFAで完全寛解を得た高齢肝細胞癌の1例

若手 順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科

(専攻医) ○山口 征大、永合 浩己、加藤 蓉子、寺井 雄一朗、巖 理華、北 祐次、
池田 裕至、佐藤 祥、村田 礼人、佐藤 俊輔、嶋田 裕慈、玄田 拓哉

43 Kawashima 手術後のうっ血性肝障害に発症した多発肝細胞癌の一例

若手 聖隷浜松病院

(専攻医) ○豊田 健介、木次 健介、荒井 祐人、高橋 嘉那太、杉谷 魁、高柳 利啓、
森 孝平、金谷 和哉、井田 郁美、遠藤 茜、甲田 恵、志田 麻子、
山田 洋介、海野 修平、小林 陽介、木全 政晴、芳澤 社、室久 剛、
細田 佳佐

44 糖尿病Ia型に合併した多発肝細胞腺腫に対して腹腔鏡下肝部分切除術を施行した1例

¹浜松医科大学 第二外科学講座、²浜松医科大学 成育医療学講座

○中村 俊太¹、武田 真¹、西脇 大貴¹、松本 旭生¹、清水 雄嗣¹、古橋 暁¹、
森田 剛史¹、福田 冬季子²、竹内 裕也¹

45 肝細胞癌の自然壊死が疑われた原発性胆汁性胆管炎の1切除例

若手 ¹名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 消化器内科、

(専攻医) ²名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 消化器外科

○高木 優輔¹、金子 智文¹、児玉 明里¹、藤井 裕孝¹、田村 洋樹¹、
横井 佑典¹、神谷 昌宏¹、佐藤 棕¹、服部 智子¹、猪飼 千咲¹、
中川 真里絵¹、庄田 怜加¹、小島 尚代¹、荒木 幸子¹、神野 成臣¹、
西垣 信宏¹、近藤 啓¹、伊藤 恵介¹、松尾 洋一²、林 香月¹

46 胸痛を契機に発見されたSolitary fibrous tumorの一例

若手 西濃厚生病院

(研修医) ○岩田 梨緒花、足立 政治、長谷部 那江、鳥澤 宗一郎、長井 宏樹、
伊藤 有紀、千住 明彦、中村 博式、島崎 信、西脇 伸二

その他

浜松医療センター 消化器内科 谷 伸也

47 FOLFOX 療法中に高アンモニア血症による意識障害を発症した食道癌の一例

若手 ¹浜松医科大学 外科学第二講座、²浜松医科大学 周術期等生活機能支援学講座
(専攻医)

○日高 のぞみ¹、松本 知拓¹、境井 勇氣¹、羽田 綾馬¹、曾根田 亘¹、
村上 智洋¹、坊岡 英祐¹、森田 剛文¹、菊池 寛利¹、平松 良浩^{1,2}、
竹内 裕也¹

48 5FU による高アンモニア血症から意識障害をきたした2例

藤枝市立総合病院 消化器内科

○景岡 正信、杉本 祥拓、丸山 巧、山田 久修、草間 大輔、山田 健太、
星野 弘典、寺井 智宏、大畠 昭彦、吉井 重人、丸山 保彦

49 結腸粘膜下腫瘍と鑑別を要した腹腔内デスマイド腫瘍の1例

若手 ¹聖隷浜松病院 消化器内科、²聖隷浜松病院 大腸肛門科、
(専攻医) ³聖隷浜松病院 病理診断科

○高橋 嘉那太¹、芳澤 社¹、荒井 祐人¹、高柳 利啓¹、森 孝平¹、杉谷 魁¹、
豊田 健介¹、金谷 和哉¹、遠藤 茜¹、志田 麻子¹、甲田 恵¹、山田 洋介¹、
木次 健介¹、海野 修平¹、小林 陽介¹、木全 政晴¹、室久 剛¹、
細田 佳佐¹、浜野 孝²、大月 寛郎³

50 正中弓状靱帯圧迫症候群に起因した動脈瘤破裂に対して血管内治療が奏効した1例

若手 静岡市立静岡病院

(専攻医) ○大澤 佑輔、木村 領佑、小柳津 竜樹、濱村 啓介、黒石 健吾、鈴木 博貴、
長谷川 力也、早川 諒祐、菊池 恵介、川口 大貴、関谷 幸佑、寺井 雄一朗、
横山 翔平、吉田 裕太

51 胃利用膀胱拡大術後の膀胱を原発とした胃癌の症例

¹日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 消化器内科、

²独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院

○宮城島 俊¹、日下部 篤宣²、大見 みなみ¹、有賀 亮太¹、加藤 大介¹、
武仲 祐弥¹、熱田 直己¹、齋藤 彰敏¹、塚本 宏延¹、宮部 勝之¹、
山田 智則¹、林 克巳¹

- 52 多発肝転移を伴う S 状結腸癌との鑑別を要した MTX 関連リンパ増殖性疾患の一例
聖隷浜松病院 消化器内科

○金谷 和哉、木次 健介、荒井 祐人、高橋 嘉那太、杉谷 魁、高柳 利啓、
森 孝平、豊田 健介、井田 郁美、遠藤 茜、甲田 恵、志田 麻子、
山田 洋介、海野 修平、小林 陽介、木全 政晴、芳澤 社、室久 剛、
細田 佳佐

- 53 直腸に局限する全周性潰瘍を呈した IgA 沈着血管炎の一例

若手 焼津市立総合病院 消化器内科

(研修医) ○松本 芳季、青山 拓也、木佐森 太郎、川村 優介、山形 真碁、渡邊 幸弘、
佐野 宗孝

- 54 上行結腸癌を合併したクロンカイト・カナダ症候群の 1 例

若手 JA 静岡厚生連 遠州病院

(研修医) ○野村 錬、高垣 航輔、藤田 翔也、加藤 大樹、森 泰希、竹内 靖雄、
白井 直人

- 55 MSI-High 同時性重複消化管癌に対する Pembrolizumab 奏功後、残存直腸病変に
salvage ESD を施行したリンチ症候群疑いの 1 例

若手 ¹静岡県立総合病院 消化器内科、²静岡県立総合病院 病理診断科

(研修医) ○高井 美野里¹、平田 太陽¹、川口 真矢¹、高橋 春奈¹、引地 智基¹、
上原 慶大¹、尾崎 友香¹、馬場 皓大¹、武田 昌大¹、佐藤 辰宣¹、
増井 雄一¹、松田 昌範¹、川合 麻美¹、遠藤 伸也¹、白根 尚文¹、
黒上 貴史¹、大野 和也¹、鈴木 誠²

- 56 多発肝腫瘍を伴った消化管炎症性偽腫瘍の 1 例

若手 聖隷浜松病院 消化器内科

(専攻医) ○荒井 祐人、山田 洋介、高橋 嘉那太、杉谷 魁、高柳 利啓、森 孝平、
豊田 健介、金谷 和哉、遠藤 茜、甲田 恵、井田 郁美、志田 麻子、
木次 健介、海野 修平、小林 陽介、木全 政晴、芳澤 社、室久 剛、
細田 佳佐

57 穿孔性直腸癌術後右鼠径管転移の1例

若手 浜松医療センター 消化器外科

(専攻医) ○小山 夏輝、原田 岳、諫見 恵里、一瀬 健太、河西 怜、井田 進也、
川村 崇文、大菊 正人、稲葉 圭介、田村 浩章、落合 秀人

58 盲腸憩室炎腸重積の1例

浜松赤十字病院 外科

○三須 敬太、倉地 清隆、伊藤 亮、清野 徳彦、西脇 眞

59 当院で腹部術後に発症した上腸間膜動脈症候群8例のまとめ

若手 医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 消化器内科

(専攻医) ○藤島 亮太、久野 剛史、浜島 英司、神岡 諭郎、中江 康之、仲島 さより、
森 裕、稲掛 優介、亀島 祐貴、川嶋 裕人、稲垣 友広、山田 政伸、
東村 優輔

60 横行結腸癌に併発した腹腔内膿瘍が空腸へ穿破した1例

¹静岡市立清水病院 消化器内科、²静岡市立清水病院 外科

○小池 弘太¹、窪田 裕幸¹、高柳 泰宏¹、芹澤 亜紗美¹、杉山 智哉¹、
浅井 俊輔¹、丸尾 啓敏²、石松 久人²

61 昆布により機械的大腸閉塞をきたした1例

若手 ¹尾鷲総合病院 外科、²尾鷲総合病院 内科

(専攻医) ○平野 雅子¹、前田 光貴¹、上杉 佳穂²

62 意識障害と四肢の運動障害を契機に見つかったトルソー症候群の一例

若手 西濃厚生病院

(研修医) ○赤羽 絢夏、中村 博式、長谷部 那江、鳥澤 宗一郎、長井 宏樹、千住 明彦、
伊藤 有紀、馬場 厚、足立 政治、西脇 伸二

63 アザチオプリンによる肝障害に対してアロプリノール併用が有効であった潰瘍性大腸炎の1例

若手 ¹岐阜県立下呂温泉病院、²岐阜大学医学部附属病院

(専攻医) ○小島 雄平¹、岩佐 太誠¹、小島 健太郎²

64 メサラジンによる不耐症と薬剤性肺障害を発症した潰瘍性大腸炎の一例

若手 医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 消化器内科

(専攻医) ○山田 政伸、久野 剛史、濱島 英司、中江 康之、神岡 諭郎、仲島 さより、
森 裕、稲掛 優介、川嶋 裕人、亀島 祐貴、稲垣 友広、東村 優輔、
藤島 亮太

65 Adalimumab 倍量投与で筋肉痛と多発関節痛を生じた抗 ARS 抗体陽性・潰瘍性大腸炎の1例

藤枝市立総合病院 消化器内科

○寺井 智宏、丸山 保彦、吉井 重人、景岡 正信、大島 昭彦、星野 弘典、
山田 健太、草間 大輔、山田 久修、丸山 巧、杉本 祥拓

66 診断に難渋したダサチニブ誘発性大腸炎の一例

¹名古屋大学医学部附属病院 消化器内科、

²名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部

○平岩 厚佑¹、石川 恵里¹、中村 正直²、山村 健史¹、前田 啓子¹、
澤田 つな騎²、村手 健太郎¹、河村 達哉²、大岩 恵祐¹、八田 勇輔¹、
平松 美緒¹、高田 直樹¹、田島 万莉¹、津田 美芽¹、小池 剛¹、皆森 俊¹、
杉本 友美¹、川嶋 啓揮¹

67 ニボルマブ・イピリムマブ併用療法中に irAE 関連脊髄炎を発症した直腸肛門部悪性黒色腫の1例

若手 岐阜県立多治見病院 消化器内科

(専攻医) ○岩瀬 泰英、内田 智之、大久保 賢宗、足立 圭司、中畠 大樹、佐々木 謙、
濱田 祐輔、丹羽 佑介、山田 直晃、岡山 幸平、蓑輪 彬久、羽根田 賢一、
加地 謙太、水島 隆史、奥村 文浩

大腸 4

磐田市立総合病院 消化器内科 瀧浪 将貴

68 大腸癌腸閉塞に対して術前減圧目的に挿入した経肛門イレウス管と金属ステントの成績比較

若手 静岡県立総合病院 消化器内科

(専攻医) ○本多 一仁、大野 和也、中村 尚史、發田 萌里、坂口 航輝、前田 智美、
高橋 春奈、引地 智基、馬場 皓大、上原 慶大、尾崎 友香、武田 昌大、
平田 太陽、佐藤 辰宣、増井 雄一、松田 昌範、川合 麻実、遠藤 伸也、
黒上 貴史、川口 真矢

69 自然軽快した腸管嚢胞状気腫症の2例

若手 島田市立総合医療センター 消化器内科

(専攻医) ○北川 美織、松下 雅広、大瀧 光、小林 優介、長木 紗矢果、井口 太郎、
榛葉 俊太郎、石橋 浩平、渡邊 晋也

70 単純性潰瘍と考えられる回盲部病変の一例

若手 JA 静岡厚生連 遠州病院

(研修医) ○佐藤 亮太、高垣 航輔、藤田 翔也、加藤 大樹、森 泰希、竹内 靖雄、
白井 直人

71 点墨後の高度線維化を伴うSM高度浸潤癌に対してUnderwater ESDが有効であった1例

若手 島田市立総合医療センター 消化器内科

(専攻医) ○長木 紗矢果、石橋 浩平、大瀧 光、小林 優介、北川 美織、井口 太郎、
榛葉 俊太郎、渡邊 晋也、松下 雅広

72 吸収性局所止血剤（ピュアスタット）を用いて止血を得た上行結腸憩室出血の1例

藤枝市立総合病院 消化器内科

○丸山 巧、丸山 保彦、杉本 祥拓、山田 久修、草間 大輔、山田 健太、
星野 弘典、寺井 智宏、大畠 昭彦、景岡 正信、吉井 重人